

# ふれあい

- 主な内容
- 1 P. 第39回一中地区コミュニティまつり開催
  - 2 P. 晴天の中 大盛況で開催!  
一中地区大運動会
  - 3 P. 私のひとりごと
  - 3 P. 私のふるさと・地域のわだい
  - 4 P. 私の撮っておき!!
  - 4 P. ありんこ旅日記・部会だより

●発行所/ひたちなか市長堀町3-4-1 (1中地区コミュニティセンター内) ☎029-275-2671 ●発行責任者/山田 俊 ●編集/広報委員会

## 第39回 一中地区コミュニティまつり開催

11月16、17日にコミュニティまつりが開催され、大勢の来場者で賑わいました。17日は開始時に降っていた雨もまもなく上がり、館外では体験イベントコーナーや、お買い得商品が並ぶ模擬店に長い行列ができました。館内にはいろいろなサークルや一般公募の作品が並び、来場者の目を楽しませていました。今年も、勝田一中生がボランティアで参加してくれました。

焼きとり(金上自治会)



花苗販売(環境部会)

焼きそば(西中根自治会)



青空市場・焼きいも(体育部会)



おもいやり市場(福祉部会)



緑日(青少年部会)



ストラックアウトゲーム(青少年部会)



けんちんうどん・赤飯(安全防災部会)



コーヒー(文化部会)

大谷翔平寄贈のグラブを  
使いました



健康・体組成測定(保健推進員)



折り紙  
(折り紙教室 さわやか)



絵画(勝田一中美術部)、書道(書道教室)、  
水墨画(勝田墨遊会)、俳句短冊(1中コミセン俳句教室)



3階 一般公募作品(各自治会)



いけ花(華道「華」)



手芸品(一中地区女性学級)



1階  
フラワーアレンジメント(花みずき)



手編み  
(ダイヤモンド手編み教室)



抽選会



# 晴天の中 大盛況で開催！ 一中地区大運動会

10月13日、爽やかな秋晴れのもと、第30回一中地区秋季大運動会が行われました。今年は、例年より30分早い午前8時に開会し、正午には閉会しました。

今回の運動会は、昨年コロナ感染症予防のため行ななかった競技「綱引き」が再開され、予選・決勝とも応援に力が入り大盛況でした。



綱引き



開会式

## 選手宣誓

## 頑張れ、頑張れ！



輪投げリレー



ケツ圧測定



びん倒しリレー



ボールにおまかせ

## 走れ、走れ！！



総合リレー



心を一つに



未来ヘダッシュ



閉会式



優勝旗授与

## 三反田自治会優勝！

勝田一中生、お手伝いお疲れ様！



放送係

## 一中地区秋季大運動会 得点表

点数が同じ時は、1位の数で順位が決まるよ！

得点種目	金上	駅前南	勝倉	笹野	中根	大成町	西中根	三反田	大平
1 輪投げリレー	5	4	0	5	3	3	4	6	6
2 三世代びん倒しリレー	3	5	2	4	3	6	5	4	6
3 綱引き(予選)	4	3	2	3	2	4	3	4	2
5 心を一つに	6	6	5	0	5	4	6	5	4
6 ボールにおまかせ	6	4	5	4	5	4	6	5	6
7 綱引き(決勝)	2	—	—	—	—	0	—	1	—
8 ケツ圧測定	3	6	2	3	5	4	5	6	4
合計得点	29	28	16	19	23	25	29	31	28
順位	2	5	9	8	7	6	3	1	4



審判係



私のひとりごと

社交ダンスとの出会い

富士山自治会  
大武 和次(73)

気弱だった子どもの頃、クラスのマドンナとドキドキしながら手を繋いだフォークダンス…。この時からダンスというものに特別な力を感じていた気がする。



20代前半まではイベント等でフォークダンスに親しめたが、やがてフォークダンスが廃れてしまい、物足りない時期が続いた。

そんな時「Shall we ダンス？」という映画がヒットして、手を組むところが女性と向き合って踊るダンスに出会う。後に、これはスタンダード種目のホールドという組み方と知る。



ホールドで踊る

その当時は、近くに教室が見当たらなかったのと向き合って踊るといふのに抵抗があつて、映画鑑賞だけで終わつたがシッカリ願望は残つた。

そして60歳定年退職を5年後に控え、老後も続けられる趣味を探し始めた時、テレビの「ウリナリ芸能人社交ダンス部」や「NHK社交ダンス講座」に触発されて、ダンス教室を探し始めた。ありました！当時の通勤路沿い

に、プロスタンダード優勝者主催でスタッフ8名の大きな教室が、こんな身近に…。

そこで出会った先生との相性が良かったこともあり、先生が独立した後を追いつつ、17年もレッスンを続け競技会も経験して、パーティーでは迷いながらも踊り切ることができるようになりました。

今の目標は、「不得手を無くし、死ぬまで踊り続ける!!」です。



ダンスライブ 2017



ダンスパーティー 2019



＊社交ダンス豆知識  
スタンダード5種目は、

ワルツ、タンゴ、ヴェニーズ  
フルツ、スローフォックスト  
ロツツ、クイックステップ  
ラテン5種目は、  
サンバ、チャチャチャ、ルン  
バ、パソドブレ、ジャイブ

私のふるさと

「文武不岐」水戸東武館

勝田駅前南自治会  
根本 忠(96)

私は平成7年から10年3月までふれあいの会の文化部長を務め、96歳となりました。また、亡くなった妻は、詩舞剣舞の会の会長だった時には芸能音楽祭に数年前まで出演しており、大変お世話になりました。今でも立派に活動されている皆様方に敬意を表します。今日は、長生きの遠因になったと思われ、少年時代の思い出の一つを紹介します。

私は幼少期に父の勤めの関係で、水戸二高近くの田見小路(たみこうじ) 現在の大町1丁目3丁目)に住んで居りました。歩いて行ける場所に剣道の道場で有名な水戸東武館があり、そこが一番強烈な思い出の場所です。私は弘道館に隣り合う三の丸小学校に入学。2年生の時、昭和11年8歳で水戸東武館に入門いたしました。



入門記念写真

早速、東武館の定例行事の1月2日から15日間行われた寒稽古と、真夏の8月に15日間行われた土用稽古に参加することになりました。両方とも6年生まで5年間一日も休まず、皆勤賞を取りました。特に寒稽古の思い出が、強く心に残っています。寒稽古は正月2日から毎朝6時に始まるので、

家を出るのは朝5時30分。まだ薄暗く厳しい寒さの中、約700mを下駄ばきで通いました。道場は窓を開けっぱなしで寒風が吹き込み、雑巾をかけているとすぐ凍るくらい冷えていました。下着一枚に稽古着だけなので、手足は真っ赤であかぎれだらけになり、稽古をしても手足の先は冷たいままです。今考えればこの寒さ冷たさに耐えてきたことが、心身の鍛錬になったものと思います。



剣道の技も上達し、5年生の時に学校代表選手に選ばれました。6年生の時には県大会の代表副将として出場し、決勝戦まで勝ち進みました。私が2対2にして大将決戦になりましたが、有名な強豪選手に大将の牧野君が敗れ、2位になりました。嬉しかったのは、校長先生が校長室で選手一同にカツライスをご馳走してくれ、翌日の朝礼で全校生の前で表彰されたことです。思い出に残る2位入賞となりました。



移築する前の水戸東武館  
(写真は常陽藝文より)

地域のわだい

認知症サポーター養成講座

金上自治会

10月19日、金上会館で認知症サポーター養成講座を開催しました。自治会として初めての事業で、30名の参加がありました。参加された皆さんが、認知症について正しく理解を深めることができたと思います。

毎月第一金曜日の午後、金上ふれあいセンターでは認知症サポーターのマスコット作りなどのボランティアを募集しています。皆さん、一緒に参加してみませんか。(1月は10日開催)



ふるさとまつり

勝倉小学校 6年 高木 智久

問題は、11月2日のふるさとまつりで「笑顔サミット」の報告をしました。このサミットは「ひたちなか市児童・生徒会活動交流会笑顔サミット」といい、毎年夏休みに市内各小中学校の代表が集まって、市の課題や自分たちができることを話し合います。勝倉小の僕達は、湊線のPRや、お魚市場への渋滞に関すること、空き家問題、海岸も含めたゴミ

問題について発表しました。ふるさとまつりでは、勝倉小の全校児童が、「ひたちなか市の好きなところ」や「未来のためにできること」をカードに書き、掲示しました。おうちの方や地域の方にもたくさん来ていただき、ふるさとまつりは大成功でした。市誕生30周年をきっかけに、ひたちなか市をさらに盛り上げていきたいです。







めずらしい虹

### 私の撮っておき!!

一瞬のシャッターチャンス!  
<Yさん>

偶然撮れました  
<Kさん>

ドローンで撮影したよ  
<Aさん>



建設フェスタにて

迷惑だにやあ  
<Oさん>

操縦は  
ばっちりだよ  
<Mさん>



だいすき!



信任状捧呈式の馬車がゆく(皇居にて)



実りの秋・那珂川沿いの水田を走る特急ひたち

### ありんご旅日記

#### あの生き物は何? <後編>

ペンネーム ありんご

<前編(113号)まで>

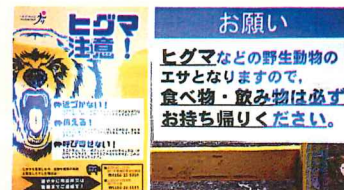
北海道の釧路付近の湿原で自然の風景を撮影しようとしたところ、水道の先にヒグマ?を発見! さあ大変!! 撮影どころではない…。

<続き>

事前に学んだ熊対策もいっぺんに頭から吹き飛んだ。「じっとしているか、逃げるか」の二者択一。まだ気付かれていない様子。ならばと、慌ててカメラを据えた三脚をそのまま担ぎ、熊に背を向け来た道をすたこらと逃げ始めた。防衛本能から、走り始めた足は止まるどころか速まるばかりだった。

数分後、息が切れ足がよろけて尻もちをついた。咳込みながら「追ってくるか?」と思わず気になる後ろを振り返ったが…「何もいない!」。草木がそよ風に吹かれてのどかに揺れていた。あれは幻だったのだよ、と言いたげに。その穏やかな様子に「フーツ、やれやれ助かった」と安堵の胸をなでおろした。

ここ数年、熊の出没が増えている。住民の高齢化で山や田畑の手入れが行き届かず、野生動物の棲息域が拡大・ハンターが減少・餌となる木の実が不作、などが一因のようだ。それでも私は自然の中に分け入り、撮影をしたい。そんな時「まさか」はいきなりやって来るだろう。この経験以降、訪問先の熊の情報をしっかり集め、現地では熊鈴を鳴らし、笛で大きな音を出すようにしている。熊撃退スプレーも準備するつもりだ。しかし、身を守るために一番大事なことは、いかに景色が魅力的でも危なそうな場所には立ち入らないことだ。そう思う確固とした気持ちを、私は持ちたい。



クマ出没注意のポスター 旭川にて



三毛別の開拓小屋を襲う巨大ヒグマ(模型) 苫前にて

### 部会だより



また、10月14日「親子わくわく体験事業」として、大子町奥久慈憩いの森で自然観察・木工工作・竹とんぼ作りなどを親子で体験。人間が生きていくのに必要な酸素を、森林が提供してくれていることなどを学び、楽しいひとときを過ごした。次回11月11日に、勝倉小にてお正月あそびを予定。



8月27日「親子で社会見学」を実施。霞ヶ浦環境科学センターでは、霞ヶ浦の歴史や水質、水の利用・生き物などについて実験を通して学習した。3種類の水を比較したところ、事前に採取していた中丸川の水は良質なことがわかった。次に日本製鉄(株)東日本製鉄所 鹿島地区の熱延工程を見学。長袖・長スボン・ヘルメットを着用して、真っ赤な鉄を目の前にふき出す汗に現場の熱さを体感した。

#### 青少年部会



10月27日、21名参加で第7回ノルディックウォーキングが、親水性中央公園で開催された。専用ポールを使用して上下肢を十分に動かすノルディックウォーキングは、通常のウォーキングに比べて、下半身だけでなく上半身の筋肉も使用する全身運動。「心肺持久力」を高め、健康増進・体力維持・ストレス解消などの効果が期待できる。日頃から運動不足を感じているあなた、ノルディックウォーキングを始めてみませんか。

10月27日、21名参加で第7回ノルディックウォーキングが、親水性中央公園で開催された。

#### 体育部会



9月13日、16名参加でつくば市「モーカフエ」を視察した。代表の光畑由佳さんから、母乳育児や子育て支援の話聞いた。自宅を改装して開いたカフェは、地域の方々の居場所として賑わっていた。県内外のイベントで大活躍の光畑さん、ひたちなか市でも講演を何度もされているそうです。

#### 福祉部会

10月29日に、広報委員会写真撮影研修で雨引観音を訪れた。パスの中では、各自写真を撮る時に気を付けることなどを報告。到着してから、観音堂や孔雀・錦鯉・七五三参拝者など思い思いに写真撮影し、研修をした。主な写真を、ふれあいを広める会のホームページに掲載した。是非ご覧ください。また、引き続き広報紙の「私の撮っておき!!」の写真を募集しています。(1中コミセン窓口に応募紙があります)

#### 編集後記

9月24日、視察研修に23名参加して、埼玉県にある首都圏外郭放水路を訪れた。ここは、地下約50mに建設した巨大な施設で、調整水槽にそびえ立つ柱のスケールから「防災地下神殿」と呼ばれている。係員の説明を聞き施設を見学して、その巨大さと洪水対策の規模に圧倒された。最近、ゲリラ豪雨が各地で発生し中小河川の氾濫・災害が身近でも起きている。いざという時のために、防災対策の必要性を強く感じた。



#### 安全防災部会